



# 魅惑の生物進化と多様性の保全

小笠原諸島は、  
どこから来て、  
どこに行くのか？

【日 時】 2011年8月28日（日）  
14:00～17:30（13:30開場）

【場 所】 首都大学東京秋葉原  
サテライトキャンパス  
秋葉原駅前ダイビル12F

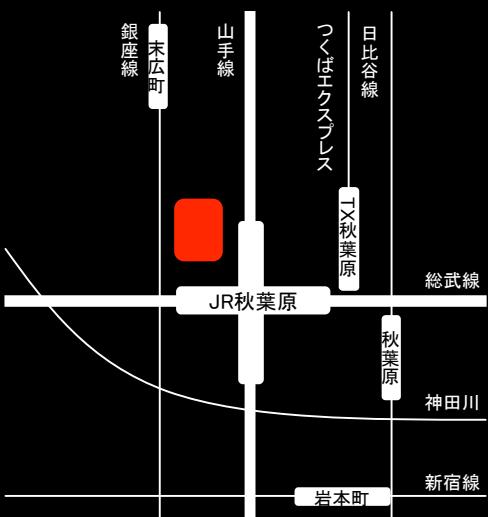
【参加費】 無料

【登 錄】 不要

【資 格】 興味

【交 通】 JR/TX秋葉原駅 1分

【問合先】 Tel: 029-829-8217  
e-mail: island@tmu.ac.jp



## 【プログラム】

- 13:30 開場（南硫黄調査2007記録ビデオ上映）  
14:00 はじめに 可知直毅（首都大学東京 小笠原研究委員長）  
14:10 花外蜜腺を介した植物とアリの関係 杉浦真治（森林総研）  
14:50 乾性低木林の樹木の生理機能とその多様性 石田厚（京都大学）  
15:30 休憩  
15:40 小さなネズミの大きな影響 川上和人（森林総研）  
16:20 ノヤギが駆除された後の生態系はどこへ行く？ 畑憲治（首都大学東京）  
17:00 総合討論  
17:30 閉会

【主 催】 森林総合研究所／首都大学東京小笠原研究委員会